



2020年1月22日

各位

日揮株式会社
株式会社レボインターナショナル
石油資源開発株式会社

使用済み食用油を原料とした次世代航空機燃料の バリューチェーン構築に向けた検討を開始

日揮株式会社（代表取締役社長執行役員：山田昇司、本社：神奈川県横浜市西区）、株式会社レボインターナショナル（代表取締役：越川哲也、本社：京都府京都市伏見区）、石油資源開発株式会社（代表取締役社長：藤田昌宏、本社：東京都千代田区、以下「JAPEX」）は、使用済み食用油を原料とした次世代航空機燃料「SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）」の国内におけるバリューチェーン構築に向けた検討を本年1月から開始します。

世界的な温室効果ガス（GHG）排出量削減への対応が急速に求められるなか、航空業界においては、国際民間航空機関（ICAO）が、2016年に国際航空分野のCO₂総排出量を2020年以降増加させないことを目標として採択しており、都市ごみ、植物・動物油脂、使用済み食用油や木材等バイオマス由来の原料や、製鉄所や製油所などの排ガスから製造されるSAFの開発・安定供給への期待が高まっています。こうした状況の下、現時点における航空燃料全体におけるSAFの割合はわずかではありますが、既に欧米ではSAFを活用した航空機燃料の実用化が進んでいます。日本の航空業界においても、SAFの利用に向けた検討や実証が進められているものの、製造コストや供給安定性が課題となっており、国内における経済性の高いSAFの製造体制の確立と、原料調達から供給までの安定的なバリューチェーンの構築が急務となっています。

このような状況を受け、各種プラント・設備の建設で多くの実績を持ち、環境ビジネスの開拓に積極的に取り組む日揮、使用済み食用油を原料としたバイオディーゼルの製造供給で長年の実績があるレボインターナショナル、ならびに石油・天然ガスE&P（探鉱・開発・生産・供給）の実績とそれらの知見を活用した次世代技術開発へ取り組むJAPEXの3社にて、国内におけるSAFの製造体制の確立とバリューチェーンの構築に向けた検討を進めていくこととなりました。

3社は、国内における使用済み食用油を原料とするSAF製造体制を早期に確立することを目指し、米国等で商業実績のある技術の適用を具体的に検討していきます。SAFの原料調達から供給までを含むバリューチェーンの構築にあたっては、利用者の立場である航空会社、航空機燃料供給に関わる石油業界各社や関係官庁等との関係に加え、原料となる使用済み食用油の引き取り量の増大に向けた取り組みを強化していきます。これらの取り組みを通じ、3社は、2020年内を目途に使用済み食用油を原料とするSAFの製造供給の事業性評価を行い、その後、同事業を拡大していくことで、国内におけるSAFバリューチェーンの構築を目指します。こうした取り組みにより、3社は、GHG排出量の削減を推進し、持続可能な循環型社会の形成に貢献してまいります。

参考：本協業の取り組みイメージ図



以上

日揮株式会社について

日揮グループの国内 EPC 事業会社である日揮はエンジニアリング企業として、国内でエネルギー・一般産業分野などで多数のプラント・施設を建設してきた実績を有します。また、再生可能エネルギー発電所の建設プロジェクトの遂行に加え、CCUS（CO₂の回収・利用・貯留）関連技術の開発や廃プラスチックのガス化ケミカルサイクルの促進など、持続可能な社会の実現に向け、新たな環境技術をコアとするビジネス構築に取り組んでいます。

本協業においては、これら実績により築かれた各種エンジニアリング技術、プロジェクト管理能力を活かし、バリューチェーン全体の最適化や効率的、経済的な製造設備の提案ならびに建設に貢献してまいります。

ホームページ <https://www.jgc.com/jp/>

株式会社レボインターナショナルについて

レボインターナショナルは、全国規模での使用済み食用油の引取ネットワークを構築し、自社開発の製造プロセスにより京都市を始めとし、長年に亘り国内外にバイオディーゼル燃料の製造販売を行い、原料調達・技術開発・製造販売の自社一貫体制を確立し、日本初の品質規格策定協力など、パイオニア企業として随一の実績を築いてきました。

今後、更に使用済み食用油の引取ネットワークを拡充すると共に新たな原料油脂の調達も本格化させ、本協業により国内需要の創出を図り、バイオマス循環資源としての国内利用を拡大し、地域循環共生圏の構築に取り組んでまいります。

ホームページ <http://www.e-revo.jp/>

石油資源開発株式会社（JAPEX）について

JAPEX は、石油・天然ガスの E&P（探鉱・開発・生産）に国内外で取り組むとともに、原油や石油製品、天然ガスの供給販売に加え、日本初の液化天然ガス（LNG）製造プラントの操業や LNG 鉄道貨車輸送の実現など、石油・天然ガス製品に係る独自の取り組み実績を有しています。また、再生可能エネルギー開発や CCS（CO₂の回収・貯留）・CCUS の技術開発など、低炭素化・脱炭素化へ貢献するための取り組みを推進しています。

2014～2015 年に国内外の官民で組成し検討を進めた「次世代航空機燃料イニシアティブ」への参画実績や、原油・天然ガス・石油製品の供給販売や施設操業の経験や知見をもとに、事業の具現化とバリューチェーンの構築へ貢献してまいります。

ホームページ <https://www.japex.co.jp/>

###

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

日揮ホールディングス株式会社 グループ経営推進部コーポレートコミュニケーショングループ 山上/扇

電話：045-682-8026/メール：yamagami.akihiro@jgc.com, ougi.kentaro@jgc.com